

日本レディースバドミントン連盟だより

Vol.2



J.L.B.A.



第 20 回全日本レディースバドミントン選手権大会開会式

日本レディースabadミソトノ連盟



理事長
村井広美

輝かしく幕を開けたはずの21世紀は、社会的にも政治的にも様々な波乱を含みながら、先行き不透明な不安を抱いて、それでも最早「1003年の半ばを迎える」としてじる。我が日本レディースバドミントン連盟も、来る平成15年7月27日より開催される「第21回全日本レディースバドミントン選手権大会」都道府県対抗・クラブ対抗」を創立20周年記念大会として、20周年という節目の年を迎える。この「」につけては、別に祝う機会を持つが、節目の年度を総括して、現在当面の問題点と、今後目指すべき方向を探つてみたいと思つ。

まで、東京都で開催。」とある。そして、普及指導事業費として補助金の支出が組み込まれている。小学生、中学生、高校生、レディースは普及及び指導の範疇として位置付けられている。その補助金を始め、指導、援助をいただいて、その目的に向かつて邁進し、平成14年度日本レディース連盟登録者九、七〇九名、日バ登録者九、一二七名を擁す規模に発展してきた。

しかしそれることならば、次の目標として他団体と同等の権利を得たい。私達は人格ある一人の女性として、自分の意志と費用で連盟に登録し、活動している。あまね用

としてのジェンダー（女性参画）の視点からも、是非考え方をして欲しい課題である。他の理由としては、現在の東西の区分の仕方が曖昧となつてきている点である。現に本年度等は、東日本大会は新潟県、西日本大会は福井県と言うように、両大会を近隣県で開催というようなやつたいない状況が出てきている。この一本化といつ課題は、引き続き懸案事項として審議を重ねなければならぬこと考えこころ。

じつひで連盟の運営において不可欠なのは、運営費である。補助金のみに頼つてゐる訳では無い。過去の赤字を補填し、なお

バドミントン選手権大会 成績表	
→ クラブ対抗戦	
位 双	葉 (愛媛県)
位 A · o n e	(宮城県)
位 県体エース	(栃木県)
位 岡崎フェニックス	(愛知県)
位 みと	(茨城県)
位 大分レディス	(大分県)
位 アーネスト	(山口県)
位 四日市クラブ	(三重県)

他連盟と同様の独立した競技団体として認知を受け得る二つの方法として、私は理事長就任以来東日本大会と西日本大会の統一を提唱してきた。東西大会を一本化し、個人戦の選手権大会を持つためである。都道府県対抗団体戦・クラブ対抗戦を合わせ3大会を開催する事によって、日本レディース連盟を他連盟と同様の独立した競技団体として認知を受けたいのである。私達は、成人した女性として、自主独立の運営をしていくことを自認している。廿年内の開拓

も、皆様のご理解とご協力のおかげで、どうやら見通しも明るく成ったことは、本当にありがたいことだと感謝して貰ふ。

連盟の組織も愈々整ってきた。各種役員会を有効に機能させ、トライアッシュナルな方式だけではなく、あるいは統治意識ではない運営を目指し、変化する時代の、変化する世代の一ーナーにあつた運営方法と人材の育成に努めねば成らない。成人式を迎える連盟は、これからこそ自由に羽ばたくクリエイティブなスポーツマンの連盟として、将来を造って行きたいものである。そして進化する団体として確かに歩みを記して行きたい。

第20回全日本レディースバドミントン選手権大会 成績表

都道府県対抗戦		*	クラブ対抗戦	
1位	埼玉県		1位	双葉（愛媛県）
2位	東京都		2位	A・o・n・e（宮城県）
3位	大阪府		3位	県体エース（栃木県）
3位	神奈川県		3位	岡崎フェニックス（愛知県）
5位	青森県		5位	みどり（茨城県）
5位	福岡県		5位	大分レディス（大分県）
5位	奈良県		5位	アーネスト（山口県）
5位	滋賀県		5位	四日市クラブ（三重県）



第20回レディースバドミントンのアントラ選手権大会

奈良県レディースバドミントン連盟

理事長 滝本 弘子

平成14年7月25日～27日奈良県、奈良市、

桜井市にて開催されました。

例年になく奈良も大変猛暑が続き選手の皆さんご苦労でした。準備するスタッフの方々も汗を流しながらもくもくと頑張りました。そこで大会の役割分担した役員の感想を聞いてみました。

●実行委員長

とにかく計画表を作り各担当に分かりやすく仕事の役割を作り自分の仕事に理解をしてもらいました。それから沿って進んで貢ったのですが何分大きな大会を受けたことがなくて全国大会のイメージがない人達に何回も会議して分かつてもうつて、それが担当が頑張ってくれました。当日の開会式には、感無量でした。良くなれました。スタッフは一人一人にありがとうございました。(滝本弘子)

競技、審判役員も、とにかく人数を集めました。会場のため役

員不足に苦労しました。各クラブ部員総出の手伝いを得て役割分担の書類をたよりに本番の日を迎えるました。日レ役員の皆様の暖かい指導のもと無事に大会を終える事が出来ました。本当に感謝しております。(土庵清子)

●開会式、会場設営

前年第1回のマスターズ(宮崎県)に参加して全国大会を見聞した事が下地になりました。一番の悩みは、試合以外の時間のロスを少なくする事です。暑い最中に何回ともなく話し合い大会当日無事に入場行進、選手の誘導、会場の設営等を次々とこなしてくれました。又選手の方々からの労いの言葉を掛けて頂きまして元気をもらい疲れも吹き飛びました。改めて、素晴らしい仲間に感謝しています。(多田照子)

●司会、桜井会場

テフレの厳しい社会情勢の中、日本レディースは元気そのものでした。クラブ対抗戦が桜井市に決定してから設備、備品等を確認すべく何度も体育館へ足を運びました。いいよ7月に入り審判、競技、総務の担当員が集まり最終打ち合わせでやつと見えてきました。役員も2泊3日の泊まり込みの運営に当りました。

NHK番組「プロジェクトX」の心境でした。司会者として元気あふれる入場行進を皮切りに限られた時間内に終えて安堵しました。選手の皆さんのパワーを頂き、役員丸となつて終える事が出来ました。

(石倉悠紀子)

競技、審判役員も、とにかく人数を集めました。会場のため役

●桜井会場、競技進行

経験のない者ばかりのスタッフなので不安を乗り越えて助けられながら一生懸命頑張り無事終わる事ができました。真夏の体育馆は、特に温度が上がり選手の中には酸欠をおこしたり、アキレスを切った選手もできました。又、有り難く氷の入った袋を差し入れがありホットする事もあり、心のゆとりのなかつた私達に改めて頑張る気持ちにさせてくれました。人とのふれあいの大切さと、一つの大会を作り上げて行く難しさを感じた大会でした。(住友順子)

●事務局

事務局が全国大会の準備を始めたのは、一年前の事です。始めて大きな大会を前にし漠然とした緊張感がありました。滝本理事長はじめ諸先生方の「指導のもと要項作り、印刷、発送その他沢山の仕事を意見やアイデアを出し合いながら失敗も何度も繰り返し試行錯誤の中やってきました。そしてあの猛暑7月皆さんのエネルギーの集結した熱い三日間が終わって感無量でした。反省する事もたくさんありました。どんな大変な事でもチームワークで乗り切れるんだと教えて頂きました。これからも経験を生かして奈良県の連盟の仕事を事務局一丸となつて頑張つていただきたいと思います。

「協力」「支援を頂きました、協賛会社、日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟の役員の皆様の「指導を頂きました事無事に、大会が終了出来ました事を感謝いたします。」(吉田俊美)



2002年10月31日～11月1日の2日間、茨城県日立市に於て、第9回東日本レディースバドミントン大会を開催しました。こんな田舎に、想像以上に参加いただき、そして、無事終了できま

茨城県レディースバドミントン連盟
理事長 茶園 和子

した事を御礼申し上げます。

第8回大会代表者会議中の雰囲

気の中で乗つてしまつたのが始まりでした。不景気の中、ましてや、私たちの町は打撃が大きく眠つている状態です。しかし、レディースはそうはしていられません。元気だけは持ち続けていいないと。全員一丸となり準備にとりかかりました。

経費の面でもいろいろ手間をかけました。中でも、日本レディースバドミントン連盟からの補助金はとても大きかったです。

何が必要で、どこを向いてやればいいのか、その中で自分の出来ることは?

回を重ねて行く内に、各自答えを見付けました。何回となく大会は経験しているとは言え交通の便も悪く、これと云つて観光名所も無いところにお出で頂く選手・関係者の方々には、コートの中で、お茶室で、観覧席で、買い物コーナーで、仲間との出会いが引き金となりあちこちで友好が深まり、今後も競技がつづけられたらと心を込めました。ご不便なこと、行き届きの

第9回 東日本レディース バドミントン大会

点多々あつたと思います。大きな心でお許しいただけたら幸いです。
144組288名の参加者でした。
本当にありがとうございました。
今後も各地でお目にかかりましょう。



第9回 東日本レディースバドミントン大会成績

部	優 勝	準優勝	3 位
1 部	石岡佳世子 石井 弘子 (群馬・ポップコーン、ネーブル浅川)	渡邊 優江 岩波 和枝 (神奈川・メルシー)	福田 芳子 木村理恵子 (栃木・栃の葉レディース)
2 部	A 岡村 敦子 杉山 明子 (東京・三鷹ロビンズ)	尾崎 由香 内田 祐美 (神奈川・ユーバー)	川 俊恵 樋川 麻子 (東京・板橋レディース)
	B 鈴木 亮子 川崎ひろ子 (茨城・一期)	中村 初美 椎名眞由美 (茨城・BLVII)	北澤 孝子 近内 美樹 (茨城・RUN)
	C 久瀬 都恵 粟野千津子 (神奈川・ユーバー)	高坂 和恵 佐野 玲子 (東京・東大和レディース)	福地ふみ子 高野夕紀子 (茨城・一期)
	D 小野 和子 鈴木まゆみ (神奈川・ユーバー)	鈴木 町子 寺田 浩子 (福島・会津シャトル)	河田 清美 富田 邦子 (埼玉・深谷ウイズ)
	E 堀口 廣美 大野富美子 (東京・八王子)	宮本 容子 高橋 正子 (東京・三鷹ロビンズ)	室田 光枝 清水 公子 (埼玉・浦和あるなろ)
	F 村山 陽子 岡田美智子 (埼玉・浦和あすなろ、川口フェローズ)	近藤 明子 斎藤 民子 (神奈川・O・B・C)	糸田 綾子 山城 芳子 (静岡・富士)
	G 秋元みや子 山田ミヨ子 (東京・桜ヶ丘、大鷁)	松本三枝子 鈴木八重子 (東京・三鷹ロビンス、スマッシュ)	大神田みね子 大平 ヒサ (東京・練馬)
	H 山下 善子 太田知江子 (東京・どんぐり、バイオレット)	佐々木洋子 高松 照代 (東京・オリーブ、本城天道虫)	小松加代子 増子 トキ (東京・福島・スワロー)



第29回

西日本レディース バドミントン大会

山口県レディースバドミントン連盟

理事長 松村 和美

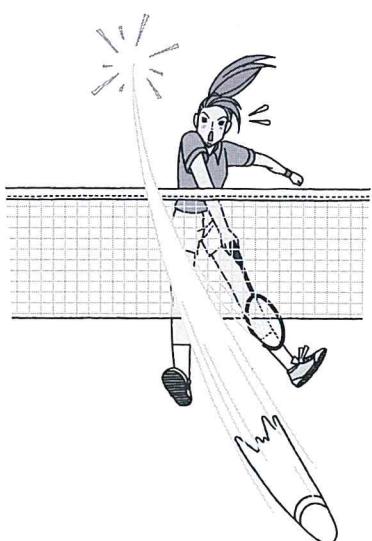
4、5日前から急に冷え込み、紅葉も一段と映える季節となつた山口県に於いて西日本大会が、行われました。

全日本マスターズと重なつた為、出場選手減少が予想される中、532名の選手が山口市に集いました。トップ種目の参加数は今一つでしたが実力伯仲の中、金子・廣本組(福岡県)の連勝となりました。当地は東西200キロメートル県内全市を挙げての協力体制でこれに当たりました。部署毎に各市割り当てとした為、全体としての不安はありました。個々の部署では自信を持つて大会当日を迎えた。

イメージ通りの大会がスムーズに行われたことは、会員の協力だけでなく協賛・後援頂きました方々、日レ本部役員の皆様のご指導によります。この大会で協力を致しております。この大会で協力

以外に協調という言葉の意味を実感いたしました。心をこめて精一杯大会を盛り上げ、選手も役員も共に楽しんだ大会でした。遠路はるばるお越し頂きました皆様方も山口を楽しんで頂けましたか?

機会がありましたら是非又、おいでませ山口へ!!



第29回 西日本レディースバドミントン大会 成績表

平成14年11月8日(金)、9日(土)、10日(日)
山口県スポーツ文化センター やまぐちリフレッシュパーク

		優 勝	準優勝	3 位
1 部		金子 正子 (ドロッショ、城ノ原・福岡) 廣本 美秀 (ドロッショ、城ノ原・福岡)	宮崎真理子 (桜ヶ丘クラブ・大阪) 井波 理佐 (桜ヶ丘クラブ・大阪)	堂山貴美子 (セビア・くしの・福岡) 豊田美津子 阿久根恭子 宮本 美樹 (別商、明正・大分)
2 部	A	栗本 弘美 (ソアーフィニティ・岐阜) 立田 美鈴 (ソアーフィニティ・岐阜)	森川 明美 (新南陽レインボーパーク・山口) 神庭 美穂 (新南陽レインボーパーク・山口)	池本 裕美 (下関BBC・山口) 岩廣真由美 (下関BBC・山口)
	B	石原 光子 (豊体協、印刷局岡山・岡山) 光本 純子 (豊体協、印刷局岡山・岡山)	藤田みどり (広島エコークラブ) 工藤まさみ (広島エコークラブ)	島岡 和代 (バーバママ・香川) 北条 珠美 (バーバママ・香川)
	C	松村 峰子 (下松ホワイト・H・S・C・山口) 松尾 真澄 (下松ホワイト・H・S・C・山口)	土庵 清子 (西華クラブ・奈良) 野澤 文子 (西華クラブ・奈良)	中川 みち (FCC、油谷クラブ・山口) 中野 光子 (FCC、油谷クラブ・山口)
	D	藤九 磯永 明美 (クラレ岡山・トウイinkel・岡山) 由美	岡崎 君江 (宇部シャトルズ・山口) 杉岡たけみ (宇部シャトルズ・山口)	福永 尚美 (三原クラブ、フレンズ・広島) 中山 明美 (三原クラブ、フレンズ・広島)
	E	森藤久美子 (ソアーフィニティ・岐阜) 民谷千寿子	廣瀬 園子 (清水クラブ・大阪) 木田美智子 (清水クラブ・大阪)	嶋田 文江 (東ソーラー・徳山クラブ・山口) 古城 周子 (東ソーラー・徳山クラブ・山口)
	F	東条フミ子 (ハーティーパーティ・香川) 岡田 詔子 (ハーティーパーティ・香川)	松村 和美 (防府バド同好会、田布施B.C・山口) 石井 伸子 (防府バド同好会、田布施B.C・山口)	小俣ヒロ子 (宗方、大分レディス・大分) 土谷テル子 (宗方、大分レディス・大分)
3 部		山崎 桂子 (ウイング、平和クラブ・福岡・長崎) 本田 綾子	村田 良子 (山口レディース、新南陽レインボーパーク・山口) 本村 綾子	河内山由利子 (藤崎クラブ、愛宕浜クラブ・福岡) 植木喜美子

平成15年度 大会日程表

開催日	大会名	開催地	会場
平成15年 5月27日(火)～28日(水)	第10回福島オープンレディースバドミントン大会	福島県	国体記念体育館
6月9日(月)～10日(火)	第1回北海道よさこいオープンバドミントン大会	北海道	札幌市白石区体育館
6月20日(金)～22日(日)	岐阜県レディースバドミントン連盟創立20周年記念 岐阜オープンレディースバドミントン大会	岐阜県	岐阜メモリアルセンター
7月6日(日)	第21回高松市オープンレディースバドミントン大会	香川県	高松市総合体育館
7月7日(月)	第27回西宮オープンレディースバドミントン大会	兵庫県	西宮市立中央体育館
7月19日(土)～20日(日)	第12回新潟シニアオープンバドミントン大会	新潟県	新潟市体育館
7月26日(土)～29日(火)	第21回全日本レディースバドミントン選手権大会都道府県対抗・クラブ対抗	東京都	東京体育館
8月23日(土)～24日(日)	第30回京都オープンレディースバドミントン大会	京都府	京都府立体育館
9月11日(木)～12日(金)	第10回東日本レディースバドミントン大会	新潟県	新潟市東総合スポーツセンター
9月19日(金)	第18回広島市レディースオープンバドミントン大会	広島県	広島サンプラザ
10月15日(水)～17日(金)	第9回国際親善レディースバドミントン大会2003	大阪府	大阪府立体育会館
10月23日(木)	第15回山口県レディースバドミントン連盟結成記念大会	山口県	萩市記念総合体育館
11月1日(土)～2日(日)	第30回西日本レディースバドミントン大会	福井県	福井県営体育館
11月21日(金)	大津オープンレディースバドミントン大会'03	滋賀県	大津市立皇子ヶ丘公園体育館
11月27日(木)～28日(金)	第16回奈良オープンレディースバドミントン大会	奈良県	奈良市立中央体育館
平成16年 1月4日(日)	高知県レディースオープンバドミントン大会	高知県	高知県立春野体育館
1月11日(日)	第1回大分県新春湯けむりオープンレディースバドミントン大会	大分県	別府市総合体育館
2月1日(日)～2日(月)	第30回長崎オープンレディースバドミントン大会	長崎県	長崎県立総合体育館
3月18日(木)	第8回千葉菜の花オープン大会(50才以上)	千葉県	ちばポートアリーナ
3月28日(日)	第24回アザレアオープンバドミントン大会	愛媛県	新居浜市民体育館

地区活動部報告

部長:滝本弘子 副部長:松村和美 部員:岡根良子

平成13年度より地区活動として各ブロックの理事さんのお力をお借りしてご意見を聞かせていただきました。

1. 賛助金について

日レの財源が赤字のまま引き継ぎをしたもので会員の皆様のご協力を頂きまして3年間を目標とお願いしてきました。
(意見のまとめ) 赤字が解消すれば3年間で予定通り終了してほしい。

2. 東、西の分け方について

(意見のまとめ) 選手の集まりも悪く開催地が苦労するので将来一本化する事に賛成が多かった。

平成14年度 10月14日部会開催

1. 登録申込書について

全国大会、東、西大会の申込書が選手の生年月日、氏名が当初登録原簿との間違が多いので各府県理事長さん又監督さんに指導をお願いする。

2. 東西大会の統一について(アンケート集計)

*早急に個人戦の選手権大会にしてほしい。
*東西大会を開催した上で人数の限定、会場、日数等わかるのではないか又大会を引き受ける県があるかどうか意見を聞く必要がある。
*東西統一すれば補助金についても現在の50万から100万になれば主管県もやりがいがある。
*統一することに反対もある。今まで1部参加が少ないし、中級程度の実力の持っている人が発揮する場がなくなる。
*レディースは、チャンピオン大会ではないので親睦を兼ねた大会で良い。
*日本一を意識して出場する人はごく一部、従来どおり自由に参加出来る大会を望む。
*全国規模の大会が年二回になり地方大会が増えるので負担になる。

3. その他の意見

*連盟登録年齢で独身女性30歳未満も認めてほしい。(現在35歳から)
*全国大会(都道府県)出場の制限を撤廃してほしい。
*地方では登録する人が減少している。
*賛助金については当初3年間でとのお話しでしたので是非今回で終了して戴きたい。

各ブロック理事さんのご協力ありがとうございました。

ブロックだより

北海道ブロック評議員

遠藤 静子

東北ブロック評議員

宮城県 伊藤 恵美子

関東ブロック評議員
神奈川県 斎藤 久子

まどめ等を行い、少しづつ会員の活動が広くなってきているのではないかでしょうか。

日本レディースバドミントン連盟も21年目を迎え、20回記念大会を開催される」とになりました。役員、関係各位の、尽力に厚く御礼申し上げます。

北海道レディース連盟は広大な土地の為、

1年に一度の団体戦の全道大会であっても札幌などの中心都市で行った場合は参加者も多いが、札幌より半日もかかるような所ではバドミントンが大好きなママさん達であっても参加するのは大変な様です。今年度の大会は釧路市で開催されましたが参加者はいつもより大変少なく開催地も苦労したようです。そんな事がないようにバドミントン大好きママさん達が多く参加してくれるように私たちも頑張って努力していきたいと思っています。

こんな北海道ですが、今回木本由孝会長の発案により、全国大会開催と東日本大会開催の経験を活かして独自の大会をライラックが開催され、大会前日に各県役員(評議員)が集まり、今までの反省、次年度にむけての方向づけ、そして全国常任理事、理事よりの報告とマッチ点数が多いように、大会が決まり、各地に役立てようと思案の交換の場を持ちました。引続き監督会議組合せを行い、開会式、そしてレセプション、東北六県役員と代表選手全員の年に回の集りですので、盛り上がりました。……すみめ踊り(仙台)等々御想像におまかせ致します……。

連盟だより第一号で理事よりの紹介の通

り東北ブロック外での大会の参加者が少ない

県が多く、年回開かれる東北レディースバド

ミントン大会には部一部とほぼ全国大会に

ならつて行われ、東北六県が毎年参加してお

ります。会場は輪番制で十四年度は宮城県で

開催され、大会前日に各県役員(評議員)が集

まり、今までの反省、次年度にむけての方向づけ、そして全国常任理事、理事よりの報告と

時間ギリギリまで意見を出し合つて少しでも底辺を広げ、お互いの和を確かめながらの話し合いの場とし、東北ブロックの技術の向上に役立てようと思案の交換の場を持ちました。

我が神奈川県も予選参加チーム約50チー

ムの中から勝ち抜いて本大会に出場できるよ

う励んでおります。これからも日本レディー

スバドミントン連盟の益々の活躍を期待し

ております。

岡県と西日本ブロックに属する愛知県、岐阜

県、三重県の合計四県で構成しています。毎

年6月に各県4チーム、計16チームによる団

体戦を又11月には各県20組計80組による年

齢別個人戦の東海レディース大会を行つて融

和と羽の交流を深めています。東海4県の理

事長会を団体戦開催日に開会式、意見の交

換を行つています。今年度は岐阜県が20周年

を迎える記念事業を予定しております。

今からみんなの期待が高まっています。

連盟としての活動を始めてから、10年が過

りました。

第一回目でどんな大会になるかわかりま

せんが、梅雨ののがれ、試合とよさしいを楽し

み、また美味しい物を食べる事を目的として今回の大会に参加してください。役員みんなで楽しい大会になるように頑張りますので多数の参加をお待ちしております。

関東レディースバドミントン連盟も1都7県のブロックで、このたび17年目を迎えます。

関東大会にむけて各県の選手は代表となるべく張り切っております。関東大会も2003年は茨城県、2004年には千葉県、

2005年は神奈川県、又2004年には東日本大会が神奈川県と開催県が決まり、各地域でそれぞれ知恵を出し合い大会成功に向け頑張っております。

我が神奈川県も予選参加チーム約50チー

ムの中から勝ち抜いて本大会に出場できるよ

う励んでおります。これからも日本レディー

スバドミントン連盟の益々の活躍を期待し

ております。

東海ブロックは東日本ブロックに属する静

岡県と西日本ブロックに属する愛知県、岐阜

県、三重県の合計四県で構成しています。毎

年6月に各県4チーム、計16チームによる団

体戦を又11月には各県20組計80組による年

齢別個人戦の東海レディース大会を行つて融

和と羽の交流を深めています。東海4県の理

事長会を団体戦開催日に開会式、意見の交

換を行つています。今年度は岐阜県が20周年

を迎える記念事業を予定しております。

今からみんなの期待が高まっています。

連盟としての活動を始めてから、10年が過

りました。

現在加盟登録31チーム、会員数387名。

4月には、クラブ対抗の団体戦と全国大会出場を懸けた予選会、8月には、会長杯並びに会員の交流を兼ねた合宿、10月には、S.A.

B・C級を設けた個人戦等の開催を行つてい

ます。

そして、5月の北信越大会、7月の全国大

会や、各県でのオープン大会への参加の取り

近畿ブロック評議員
兵庫県 宿里 和江

H14年度近畿レディース連盟では残る大会

日程はH15年3月23日(日)宝塚市立総合体

育館にて第25回近畿レディースバドミントン

大会のみとなり、大会に向けて選手はクラブ

練習をはじめ、月二回の近畿強化に頑張っています。また、役員は大会準備の真最中です。

